

扱い	テレビ・ラジオ・新聞 制限なし
解禁	無し

記者発表資料

平成23年11月1日

リデュース・リユース・リサイクル推進功労等表彰報告会を開催します

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会では、毎年、3R（リデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用））に率先して取り組み顕著な実績を挙げている個人・事業所等を表彰する「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」を実施しています。

この賞は、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省で後援されており、この度、雲仙復興事務所が推薦した星野建設(株)が去る10月25日に東京で“循環型社会の形成に向け継続的、地道に実績を上げ教育等に貢献している”という理由で「リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞」を受賞しましたので報告会を開催します。

（表彰理由）

- 放牧による公用地の維持管理（除草）
- 廃棄物の再生利用（アオサを資料として再生活用）
- 動物を通じた交流・エコ教育活動

1 日時 平成23年11月7日（月）10時00分～10時30分

2 場所 雲仙復興事務所 2階入札室

3 （参考）： 同社は、島原地域の資源を活用とした地域活性化を目的として、島原農業高校、コンサルタント協会九州支部と連携して資源循環型の活動を進めている。

発表記者クラブ
・島原記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所
（0957）64－4171（代表）

技術副所長 田中 育穂 （内204）
建設専門官 児玉 幸三 （内401）

<参 考>

リデュース・リユース・リサイクル（3R）の取り組みの例について

1. リデュース（Reduce＝発生抑制）

製品をつくる時に使う資源の量を少なくすることや、廃棄物の発生を少なくすること等をいう。

（取り組みの例）

- 製品をつくる時に、原材料を無駄なく効率的に使うよう工夫する。
- 製品を設計する時に、出来るだけ長く使えるような工夫をする。
- 簡易梱包や簡易包装に努める。
- 修理や点検等のアフターサービスを充実することにより、製品の長期使用促進に務める。
- 耐久消費材は手入れや修理をしながら長く大事に使う。
- 詰め替え容器に入った製品を選ぶようにする。
- マイバックを持って、無駄な包装は断るようにする。等

2. リユース（Reuse＝再使用）

使用済み製品やその部品等を繰り返し使用することをいう。

（取り組みの例）

- 製品を設計する時に、本体や部品のリユースがしやすいような工夫をする。
- 使用済みとなった自社製品や部品の回収・リユースに努める。
- リターナブル容器に入った製品を選ぶようにする。
- フリーマーケットやガレージセール等を開催し、不用品の再使用に務める。等

3. リサイクル（Recycle＝再生利用）

廃棄物等を原材料やエネルギー源として有効利用することをいう。

（取り組みの例）

- 製品をつくる時に、出来るだけリサイクル原材料を使う。
- 製品を設計する時に、使用後のリサイクルがしやすいような工夫をする。
- 使用済みとなった自社製品の回収・リサイクルに努める。
- 自社で発生した副産物・産業廃棄物のリサイクルに努める。
- 資源ゴミの分別回収に協力する。
- リサイクル製品を積極的に利用する。等